



①地域ぐるみでの運営

地域運営協議会を設置し、区長、地域有識者、学校関係者、行政、指定管理者と共に児童館の運営内容を協議し評価をいただいています。地域運営として児童館を運営したことによる効果としては、ア) 顔の見える人間関係づくり イ) サポーターづくり ウ) 催事の協力関係づくり エ) 学校との連携づくり オ) 子育てを軸とした支え合いネットワークづくり、として現れてきています。



赤ちゃんサロンの様子

②多世代での子育て支援

子育て支援について、常時2名の支援員を配置しています。多世代で子どもを育てる環境づくりも進めてきました。父親の子育てへの参加、祖父母の孫育て支援など多様な子育て支援が求められています。お母さん同士のママ友づくり支援も進めています。子どもの成長に合わせた講座を用意し、また土日には家族で参加できる講座を開催しています。お母さんも子どもと共にストレス解消型のキッズピクスを取り入れたり、幼児期から親子で英語に親しむ学べて遊べる企画【イングリッシュシャワー】【えいごであそぼ】【えいごでワンダーランド】【ワールドミュージック】を開催しました。

このように多様な子育て支援を展開する中で、地域サポーターの協力や、講師紹介等、地域の多世代で子育て支援を進めています。



人形劇を親子で楽しむ様子

③中高生の居場所

中高生の居場所には何が 필요한のか、学習をする場所、音楽やダンスなど表現活動出来る場所、友人と過ごす場所、ボランティア活動の場所として、また学校とも連携し部活動の発表場所の一つとして展開しています。夜間運営を行うこともあり中学生は19時まで、高校生は21時まで利用し、特に学習室の夜間利用は、高校生が多数を占めています。音楽室は夜間や休日に多く利用されています。



えいごであそぼ ハロウィンパーティー

④多文化共生

日系ブラジル人は多く暮らされています。児童館では館便りの翻訳、児童館での通訳、ポルトガル語母語講座、インターナショナルあそびを開催しています。職員に日系ブラジル人が勤務して、児童館における多文化共生を展開しています。



セタコンサート

⑤社会教育の展開

- ・地域ぐるみで学び育ち合う行事を催しとして展開しています。
- ・12月には地域の音楽家のコンサートを開催、9月には大人向け夜のコンサート、11月は「バンブーミュージックフェス」に参画、1月おもちつきを開催、3月には地域ぐるみでのわらべかんまつりを予定しています。
- ・10月には地域のアートイベント『バンブーインスタレーション in おおくさ』に作品参加し、母と子クラブの幼児親子から児童館利用の幼児親子と一緒に田んぼの作品を作り入賞しました。これも夢チャレンジとして参加しています。
- ・クリスマスコンサートでは、中高生で編成されたJAZZのビッグバンド「フリーヒルズジャズオーケストラ」に来てもらい、地域の中学校吹奏楽部と一緒に出演することが出来ました。感動の分かち合いを共にし成長しています。
- ・独自のホームページにて、利用者への案内や活動の発信を行っています。



イングリッシュ講座の様子



クリスマスコンサートの開催